

第 2 回京都 BCP（地元金融機関）図上訓練

第 2 回 京都 BCP 地元金融機関図上訓練において、次の通り被災想定を行い、参加金融機関に対し被災状況を付与する。

1. 想定する地震

殿田－神吉－越畑断層地震（マグニチュード 7.2）

2. 震度分布

震度 7 亀岡市全域、南丹市南部

震度 6 強 京都市西京区の一部

3. 発災日時

平成 28 年 9 月 2 日（金） 13:05 とする

4. 付与内容の通知

訓練日当日、京都府から電子メールにて通知する

なお、被災状況の付与は 2 回行う

13:05 頃 1 回目の付与：発災後 3 時間 平成 28 年 9 月 2 日 16:05 の想定

14:15 頃 2 回目の付与：発災後 75 時間 平成 28 年 9 月 5 日 15:05 の想定

5. 被災状況

（1）店舗

各金融機関毎に、店舗の被災状況（小破・中破・大破）を付与する

小破…9 月 3 日以降営業可

中破…4～5 日で窓口営業のみ可（店舗内 ATM の使用不可）

大破…復旧見込みはつかず

※営業可の店舗であっても、停電の影響を受けるものとする（自家発電設置店を除く）

（2）店舗外 ATM

各金融機関毎に、店舗外 ATM の被災状況を付与する

損壊…復旧見込みはつかず

※稼動する店舗外 ATM であっても、停電の影響を受けるものとする

（3）本店・システムセンター

各金融機関の本店・システムセンターには大きな被害がないものとする

（4）停電

亀岡市・南丹市・京都市西京区については大規模停電…9 月 6 日朝 9 時まで復旧せず

※9 月 6 日朝 9 時の復旧見込みは、2 回目の被災想定のもと確定するものとする